

支援プログラム

作成日 2025 年 3 月 26 日

事業所名 松本市社会福祉協議会 しいのみ学園（放課後等デイサービス）

法人（事業所）理念	・放課後を安心してすごせる、時間と環境を提供し、たくさんの遊びやいろいろな経験をしよう。		
支援方針	・個々の発達課題に応じた療育支援を行い、様々な活動を経験していく中で、心身の成長発達を促していくことを目的とします。		
営業時間	15時00分 ~ 17時00分	送迎実施の有無	あり なし
支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・登園時のバイタルチェック・全身状態や呼吸状態の細やかな観察をすることで体調を安定させ安定的な登園ができるよう支援していきます。 ・園内での感染症の蔓延を防ぐ事に細心の注意を払います。 （手洗いの徹底・サージカルマスクの装着） ・看護師が健康状態を把握し継続的に利用できるように支援します。 ・医療的ケア児などは体調に注意を払い適宜、必要なケアを心がけ心身ともにリラックスして活動できるように支援します。 ・摂食については発達状況や口腔機能に応じて、摂食機能の向上を目指し、言語聴覚士を中心に評価支援を行います。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・療育やリハビリなどを通じて、運動機能や感覚機能を高め全体的な発達を促していきます。 ・個別又はみんなで一緒に、見る・聞く・触れる・身体を動かす等のねらいをもとに楽しく活動します。 ・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士による個別支援（リハビリ）などを通じて、運動機能や感覚機能を高め全体的な発達を促していきます。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚に働きかける遊びや行事を通じて、楽しい経験を積みながら遊びへの興味や情緒面の力を伸ばしていきます。 ・作業療法士・言語聴覚士による個別支援を通じて、評価、支援を行っています。 ・視覚・聴覚・触覚等の感覚を活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行います。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語聴覚士により、言語・コミュニケーションに関する評価・発達に関する個別支援を行っています。 ・障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行います。 ・自分の気持ちを表現し、人と関わる楽しみを見つけていけるように、さまざまな表情・動作・発声の仕方などを育てていきます。また、その気持ちを汲み取り、受け止めて共感し予想して代弁することでコミュニケーションと気持ちの成長を促します。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・人との関係を意識し、身近な人との信頼関係を築けるように支援します。 ・小さな集団の中でルールを守り、気持ちの調整ができるように支援し社会性の発達を支援します。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画を通じて、ご家族の意向やニーズを把握し、必要な相談や支援を行っています。 ・学校とも連携を取り、学校生活の困りごとをサポートしています。 ・利用日に必ず保護者とお話する時間をとり、日々の心配事・困りごとを把握し、子育ての助けとなるよう支援します。 		
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・支援会議に参加して学校や他事業所と情報共有を行い、連携を図っています。 ・移行に向けての相談、福祉機器の調整等を行っています。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・各行政機関、放課後等デイサービス事業所と必要に応じて連絡調整を行い、連携を図っています。 ・松本市障がい児通所支援事業所連絡会・松本市自立支援協議会・松本圏域医療的ケア児等支援連携推進会議に参加し地域連携を図っています。 		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修 虐待・身体拘束研修/自然災害BCP訓練/感染症BCP研修/虐待防止研修/ 実践事例研修/メンタルヘルス研修 		

	・事業所外研修 各職種外部研修/中南信地区母子通園訓練施設職員研修
主な行事等	・季節の行事（お花見、七夕飾り、クリスマスオーナメント制作・お正月ゲーム・豆まき会など）・避難訓練